

食と健康

全身に10万キロメートル、大半が毛細血管

私たち人間の最大の関心事が「健康」にある。最新の健康の話題に接していただきたい。健康とは何か？「健康を考へる」のページをスタートして、健康を考へる。健康にはもういらないから。健康を考へる。

細血管だ。全身10万キロメートルの血管の大半は毛細血管だ。これは、人間の最大の関心事が「健康」にある。最新の健康の話題に接していただきたい。健康を考へる。健康にはもういらないから。健康を考へる。



①サラサラ血液のスムーズな流れ
②流れの悪い血液（上方の丸い形は血小板、下方の塊は白血球）＝六角形の間にマイクロチャンネルアレイ



③サラサラ血液のスムーズな流れ
④流れの悪い血液（上方の丸い形は血小板、下方の塊は白血球）＝六角形の間にマイクロチャンネルアレイ

「食と健康」第一回は、半導体の微細加工技術を用いて世界で初めて、毛細血管モデル装置「マイクロチャンネルアレイ」の開発に成功した独立行政法人・食品総合研究所（茨城県つくば市）の菊池佑二さん(55)がインタビューした。

「文と写真」黒田耕太郎さん。マイクロチャンネルアレイとは超微細回路のこと。回路の幅は100ナノメートル（1ナノメートルは1000分の1ミリ）前後の上下の毛細血管を人工的に作り、私たちの血液を流して、サラサラと濁った血液を流すかの違いが、この装置で確認できる。この装置は、マイクロチャンネルアレイの開発と応用に関する研究で、97年の科学技術庁長官賞を受賞した。

それは、毛細血管に大規模な毛細血管への注目をあてている。毛細血管への注目は、比較的大い血管だった。ところが、菊池さんが開発するのは毛細血管の20分の1という肉眼では見えない毛

細血管だ。全身10万キロメートルの血管の大半は毛細血管だ。これは、人間の最大の関心事が「健康」にある。最新の健康の話題に接していただきたい。健康を考へる。健康にはもういらないから。健康を考へる。

私たちが人間の最大の関心事が「健康」にある。最新の健康の話題に接していただきたい。健康を考へる。健康にはもういらないから。健康を考へる。

血液サラサラの体に

改善へ食品バランスが重要

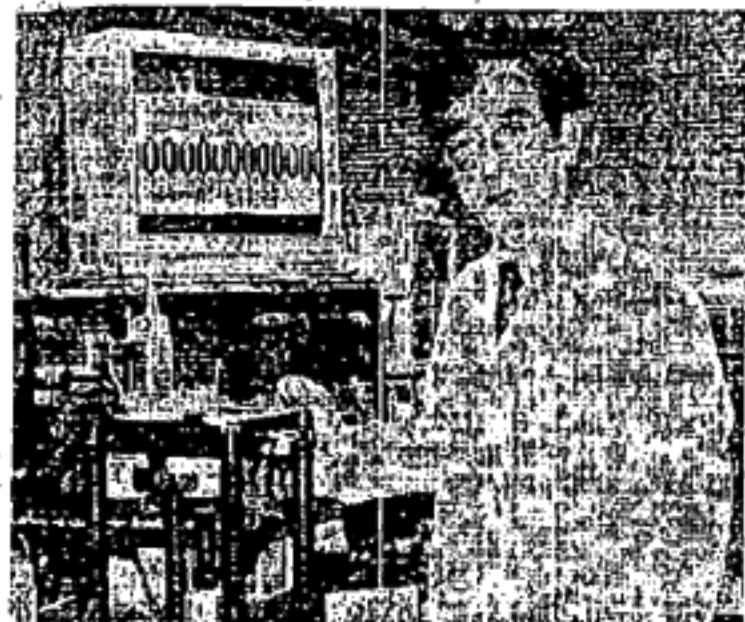
現代医学は血液をサラサラにするのが重要だと考えている。現代医学は血液をサラサラにするのが重要だと考えている。現代医学は血液をサラサラにするのが重要だと考えている。現代医学は血液をサラサラにするのが重要だと考えている。

現代医学は血液をサラサラにするのが重要だと考えている。現代医学は血液をサラサラにするのが重要だと考えている。現代医学は血液をサラサラにするのが重要だと考えている。現代医学は血液をサラサラにするのが重要だと考えている。

現代医学は血液をサラサラにするのが重要だと考えている。現代医学は血液をサラサラにするのが重要だと考えている。現代医学は血液をサラサラにするのが重要だと考えている。現代医学は血液をサラサラにするのが重要だと考えている。

現代医学は血液をサラサラにするのが重要だと考えている。現代医学は血液をサラサラにするのが重要だと考えている。現代医学は血液をサラサラにするのが重要だと考えている。現代医学は血液をサラサラにするのが重要だと考えている。

現代医学は血液をサラサラにするのが重要だと考えている。現代医学は血液をサラサラにするのが重要だと考えている。現代医学は血液をサラサラにするのが重要だと考えている。現代医学は血液をサラサラにするのが重要だと考えている。



マイクロチャンネルアレイ流動分析器を操作する菊池さん＝食品総合研究所で

血流の診断装置を開発

食品総合研究所
マイクロチャンネルアレイ工学チーム長
菊池佑二さん(55)

きくち・ゆうじ 愛媛県生まれ。東京都立大理学部卒業、大阪大大学院理学研究科修士課程修了。北海道大助手、筑波大講師などを経て、農水省（現独立行政法人）食品総合研究所計測工学研究室長の後、現職。理学博士。ヘモレオロジー研究会代表。著書に「血液をサラサラにする生活術」（講社＋α新書）

現代医学は血液をサラサラにするのが重要だと考えている。現代医学は血液をサラサラにするのが重要だと考えている。現代医学は血液をサラサラにするのが重要だと考えている。現代医学は血液をサラサラにするのが重要だと考えている。